

事務事業名	商工会議所活動運営補助事業		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	商業流通係	H28担当課等名	商業・市街地活性化課	
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			
	施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化			
目的	対象(誰・何を)	補助金支出先:飯田商工会議所			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	商工業振興事業の実施等に係る経費に対して支援を行い、運営の健全化と産業振興施策の充実を図る			商工団体数	1
	向上させたい上位施策の成果指標	小売業1店舗当たりの売上額(万円)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	会員数		3000	2857	3078
	定性目標					
事業概要	地域全体の産業振興を図るため、商工業振興事業の実施、中小企業者等に対する経営指導及び情報提供等を行う飯田商工会議所に対して補助金を交付し、その運営を支援する。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 商工会議所活動運営補助事業 飯田商工会議所の運営を支援するため補助金を交付する。			1 実施事業数		1 13事業
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		93,419	28,119	28,119	0	
国庫支出金		65,300				
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		28,119	28,119	28,119		
人件費計(千円)②		4,291	4,291	4,291	0	
正規職員所要時間		1,200	1,200	1,200		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		97,710	32,410	32,410	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	商工会議所の事業運営については補助金の適正化の観点からも情報交換を密に行い、引き続き指導に努める。商工会議所の経営発達支援計画の実務者会議に参画し、計画の実施に協力した。					
改革改善の考え方	①問題点	県が商工会議所に交付している小規模事業経営支援事業費補助金が平成27年度に前年対比で3割減となったことから、商工会議所では、支所体制や経営相談方法を見直しているが、適切に実施されているかが課題である。				
	②改革提案	商工会議所が行う中小小規模事業者ら会員への相談等の支援はもとより、支部に対する支援などが低下することのないように、補助金の適正化の観点からも、状況を随時確認するとともに、関係者間の情報交換を密にしていく。				